

オンプレミスのSSMでネットワークアドレス変換(NAT)を有効にするにはどうすればよいですか

。

内容

外部のお客様/パートナー様専用：これらの手順は、お客様/パートナー様が問題を解決するために自身で次のアクションを実行する際に役立ちます。お客様/パートナーでこの手順に従って問題が発生した場合は、ライセンスサポート(<https://www.cisco.com/go/scm>)でサービスリクエストをオープンして解決してください。ライセンスサポートチーム以外の社内シスコリソースを使用している場合は、これらの操作を自分で行わないでください。

開始する前に、次の項目を確認してください。

- シスコスマートアカウント
- スマートアカウントまたは仮想アカウントにアクセスできる有効なCCOユーザIDとパスワード。
- SSMオンプレミスへの管理者アクセス

NATはSLPデバイスでサポートされます。有効にするには：

ステップ1:SSMをオンプレミスで開き、Admin Workspace(AW)に移動します([https://\(IPアドレス\):8443/admin/#/mainview](https://(IPアドレス):8443/admin/#/mainview))。

ステップ2:Settingsをクリックしてから、CSLUをクリックします。

ステップ3:NAT Setup OffトグルボタンをNAT Setup Onに切り替えます。デフォルトでは、NAT設定は無効になっています。

ステップ4:Saveをクリックします。

トラブルシューティング：

このプロセスで対処できない問題が発生した場合は、ソフトウェアライセンスオプションを使用して[Support Case Manager\(SCM\)](#)でケースをオープンします。

このドキュメントの内容に関するご意見は、[ここ](#)から送信してください。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。